

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	1年	1単位	必修
担当教員			
安部 直樹・嶋内 麻佐子・萩原 宏美			

講義概要	<p>①茶室は神聖な場所であることを理解する。茶の心を学び、先生を敬い、相手を思いやり、自らを慎む。 ②礼法（座礼、立礼）を覚える。和室での心得を学ぶ。（毎回反復練習をする。） ③茶室に必要な道具名を覚える。点前道具の名称を覚える。道具を大切に扱う。 ④風炉薄茶点前を一人で出来るようになる。 ⑤茶の歴史を学ぶ。鎮信流について学ぶ。</p>
授業計画	<p>1 日本の礼法① ・本学における茶道文化について ・玄関での心得について、茶室の入り方を学び体験する（手荷物、靴の脱ぎ方、床の拝見について） ・教科書、学習帳、服紗ばさみ（名前を書く） ・服紗ばさみの中の説明を受ける（扇子、服紗、出し服紗、菓子切り、懐紙、服紗ばさみ） ・本学における茶道文化：茶道文化の意義（教科書P7～P12）、準備当番、茶室での約束事 ・禅語「看却下」 ・ワンポイントレッスン「身だしなみ」「立礼・座礼」「正しい靴の脱ぎ方」「和室で踏んではいけないもの」 ・座礼、立礼について学び体験する（双手礼、爪甲礼）（会釈、敬礼、最敬礼）</p> <p>2 日本の礼法② ・立礼、座礼について（お辞儀の仕方） ・禅語「和敬清寂」 ・和・敬・清・寂について（教科書P1～P6） ・ワンポイントレッスン「利休七則について」（教科書P24～P25） ・服紗の畳み方、扱い方を学ぶ（教科書P53～P55） ・風炉薄茶点前（見本・説明） ・班に分かれて挨拶、礼法、歩き方（半畳3歩）、靴の脱ぎ方、席入り、退席の仕方</p> <p>学習課題 復習：ドリル（1週目の復習：和室で踏んではいけないもの、礼法、服紗ばさみの中） 予習：服紗の畳み方、扱い方を学ぶ（教科書P53～P55） ドリル（一般常識：誤字訂正）</p> <p>3 日本の礼法③ ・平戸について学ぶ ・禅語「大道無門」 ・ワンポイントレッスン「敬語について」（尊敬語、謙譲語、丁寧語） ・平戸について学ぶ（教科書P29～P33）DVD:平戸の映像 ・鎮信流についてまとめる ・服紗の付け方、捌き方の復習をする ・和室での立ち振る舞い、歩き方、礼法の復習をする</p> <p>学習課題 復習：ドリル（2週目の復習：利休七則、4規、席入り、退席の仕方） 予習：平戸について学ぶ（教科書P29～P33） ドリル（一般常識：慣用句）</p> <p>4 風炉薄茶点前① ・道具の説明 ・禅語「洗心」 ・ワンポイントレッスン「雑巾の絞り方、拭き方、掃除機の掛け方」 ・茶道具の説明（教科書P37～P50） ・茶道具の準備と後片付けについて学ぶ ・服紗の扱い・藁の清め方・茶杓の清め方を体験する（教科書P53～P57）</p> <p>学習課題 復習：ドリル（3週目の復習：敬語、平戸、鎮信流について） 予習：茶道具の説明（教科書P37～P50） ドリル（一般常識：適切なことば）</p> <p>5 風炉薄茶点前② ・お菓子の取り方、食べ方を学び体験する ・禅語「喫茶去」 ・ワンポイントレッスン「箸の使い方について」（箸の持ち方、柄杓の持ち方、使い方を知る） ・お菓子の取り方、食べ方を学び体験する ・茶筌の扱い方、お茶の点て方、飲み方、片づけ方を体験する</p> <p>学習課題 復習：ドリル（4週目の復習：茶道具、準備と片付けについて） 予習：ドリル（一般常識：適切なことば2）</p> <p>6 風炉薄茶点前③ ・茶巾の絞り方、茶巾のさばき方、仕込み茶碗の仕方を体験する ・禅語「清風匝地」 ・ワンポイントレッスン「上着の扱い」「訪問のマナー」（研究室への入り方、茶会での返答の仕方） ・茶巾の絞り方、茶巾のさばき方、仕込み茶碗の仕方を学ぶ（教科書P59, P60） ・茶巾の絞り方、茶巾のさばき方、仕込み茶碗の仕方を体験する ・服紗さばき・藁の清め方・茶杓の清め方の復習をする</p> <p>学習課題 復習：ドリル（5週目の復習：箸の使い方、柄杓の扱い方について） 予習：茶巾の絞り方、茶巾さばき、仕込み茶碗の仕方を学ぶ（教科書P59, P60） ドリル（一般常識：四字熟語）</p> <p>7 風炉薄茶点前④ ・水指の置き合わせから洒を持って入るまで ・禅語「歩々是道場」</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・ワンポイントレッスン「衣替えについて」 ・水指の置き合わせから釜の蓋を清めるまで (教科書P70～P72) ・茶道具の持ち方 (水指、茶碗、棗、酒) ・道具の置き合わせ、清め方、柄杓の扱い方 <p>学習課題 復習：ドリル (6週目の復習：茶道具について) 予習：水指の置き合わせから釜の蓋を清めるまで (教科書P70～P72) ドリル (一般常識：対義語)</p> <p>8 風炉薄茶点前⑤ ・茶筌通し・茶碗の拭き方まで</p> <ul style="list-style-type: none"> ・禅語「日々是好日」 ・ワンポイントレッスン「茶の種類」 (緑茶、ウーロン茶、紅茶) ・茶筌通し、茶碗の拭き方まで (P73～P74) ・茶筌通し、茶碗の扱い方、お湯の捨て方 ・茶巾の扱い方、茶碗の拭き方まで <p>学習課題 復習：ドリル (7週目の復習：茶道具の置き合わせ) 予習：茶筌通し・茶碗の拭き方まで (P73～P74) ドリル (一般常識：誤字訂正 2)</p> <p>9 風炉薄茶点前⑥・抹茶の入れ方 ・水指の蓋の扱い方・湯の入れ方 ・茶の点て方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・禅語「且座喫茶」 ・ワンポイントレッスン「茶の飲み方」 (団茶法、抹茶法、煎茶法) ・抹茶の入れ方、水指の蓋の扱い方、湯の入れ方、茶の点て方 (P74, P75) ・お茶を点てるまでを体験する <p>学習課題 復習：ドリル (8週目の復習：茶筌通しまでの流れ) 予習：抹茶の入れ方、水指の蓋の扱い方、湯の入れ方、茶の点て方 (P74, P75) ドリル (一般常識：対義語 2)</p> <p>10 風炉薄茶点前⑦・客点前 ・茶碗の取り込み方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・禅語「閑古錘」 ・ワンポイントレッスン「詫び茶」 (村田珠光、武野紹鷗・千利休) ・客点前 ・茶碗の取り込み方 (P76) ・薄茶点前前半復習 <p>学習課題 復習：ドリル (9週目の復習：薄茶点前前半までの流れ) 予習：客点前・茶碗の取り込み方 (P76) ドリル (一般常識：特別な読み方)</p> <p>11 風炉薄茶点前⑧・薄茶点前後半の見本</p> <ul style="list-style-type: none"> ・禅語「処々全真」 ・ワンポイントレッスン「武家茶」 (古田織部・小堀遠州・片桐石州) ・風炉薄茶点前後半の見本・説明 ・風炉薄茶点前後半 <p>学習課題 復習：ドリル (10週目の復習：客点前・茶碗の取り込み方) 予習：風炉薄茶点前後半 ドリル (一般常識：特別な読み方 2)</p> <p>12 風炉薄茶点前⑨・薄茶前半 (内検)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・禅語「明珠在掌」 ・ワンポイントレッスン「試験を受ける心構え」 (姿勢・位置・落ち着き) ・服装・身だしなみチェックシート記入 (ドリルなし) ・薄茶点前前半 (内検) <p>13 風炉薄茶点前⑩・薄茶点前前半総復習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・禅語「?啄同時」 ・ワンポイントレッスン「茶道具の取り扱い方について」 ・実技試験のチェックポイント ・薄茶点前前半練習 <p>学習課題 復習：ドリル (1回目から12回目までの禅語の復習)</p> <p>14 薄茶点前確認 (実技試験)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・薄茶点前確認 (実技試験) ・実技試験を受けたら、客点前をする。 ・終わった順に速やかに退席する。 <p>15 煎茶の入れ方を体験する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・禅語「一期一会」 ・ワンポイントレッスン「煎茶の入れ方」 ・煎茶の入れ方を学び体験する ・茶道具の取り扱い方の確認 ・自己評価 ・アンケート記入 ・学習帳回収 <p>学習課題 復習：ドリル (今までの復習) 予習：ドリル (学習帳のまとめ)</p>
授業形態	講義と演習
評価の観点、評価手段・方法、評価比率	<p>①茶道文化で身に付けたマナーや礼法を、茶室以外の生活の中でも実践するようになる。</p> <p>②日本の礼儀作法を学び相手を思いやる行動ができるようになる。</p> <p>③日本の文化を学び、謂れなどを知り、関心を持つようになる。(自国文化の再確認)</p> <p>④箸の使い方や掃除の仕方を知り、実践できるようになる。</p> <p>⑤茶の歴史を知り、自分に置き換えて行動できるようになる。(異文化交流に役立てる)</p>
教科書・参考書	<p>テキスト：嶋内麻佐子著「茶道文化基礎編」</p> <p>テキストを補う為に、必要に応じて学習帳やプリントを使用する。</p>

履修条件	長崎短期大学に入学した本科生
履修上の注意	茶室に来る時は、必ず白靴下を持参すること。(茶室は神聖な場所である) 茶室では私語は慎み、服装や髪型にも気を付けること。(TPOを考える) 毎回の授業範囲を教科書や学習帳で予習、復習し、専門用語の意味など調べておくこと。(自主学习) 授業開始5分前には、席入りを完了し、気持ちを鎮め授業に臨むこと。(時間厳守)
オフィスアワー	茶室不文軒での授業が入っていない空きコマは、不文軒での自主練習が可能です。空きコマでの点前指導を行いますので、研究室に声を掛けてください。
備考・メッセージ	茶道文化を学ぶ意義を理解し、目標を立てて授業を受けてください。 ①茶道を通して、相手を思いやる心を学びましょう。 ②心を鎮めて、点前畳に座りましょう。 ③点前を通して、清らかな精神を創りましょう。 ④日本古来の総合芸術に触れ、自分の感性を磨きましょう。 ⑤日本の伝統文化を再発見し、真の国際人を目指しましょう。 ⑥日本の礼法を学びましょう。 ⑦茶道鎮信流を通して、地域文化の発展に貢献しましょう。 ⑧教師と学生との対話促進により、信頼関係を築きましょう。